

近畿大学病院で電解質項目を含めた血液検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院腎臓内科（以下、当科）では、「外来患者と入院患者の電解質異常の比較」という臨床研究を行っています。そのため、当院で血液検査を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

- この研究では、血液の中に含まれる「ミネラル」（ナトリウム・カリウム・カルシウム・リン・マグネシウム）の異常がどの程度の頻度で起こるのかを調べます。また、外来の患者さんと入院中の患者さんとで、このミネラルの異常の頻度や原因が異なるかを比較します。
- 対象となるのは2024年2月・4月・8月・11月に当院で血液や尿の検査を受けられた方です。
- 使うのは診療記録だけで、患者さんの名前など個人が特定できる情報は使いません。
- 個人情報厳重に管理し、他の病院や機関に提供することはありません。
-

② 利用する情報の項目

- 診療記録（カルテ）
 - 年齢、性別、身長、体重
 - これまでにかかった病気や現在治療中の病気の診断名
 - 治療に用いられている薬剤、アレルギーの有無
 - 生活習慣や家族の病気
 - 体温・血圧などの診察所見
 - 入院患者様は入院期間や尿量
- 血液検査の結果
 - 血球の数や成分（赤血球・白血球・血小板など）
 - 血液中のたんぱく質や腎臓・肝臓の働きを示す数値
 - ミネラル（ナトリウム・カリウム・カルシウム・リン・マグネシウム）
 - 血糖値やコレステロール値、炎症反応の値など
- 尿検査の結果
 - 尿の性状や沈殿物の有無
 - 尿に含まれる成分（たんぱく質・糖・ミネラルなど）

なお、当該試料・情報の取得の方法は、以下のとおりです。

電子カルテから対象期間（2024年2月・4月・8月・11月）に当院でミネラルの検査を受けた方を選び、そのときの診療記録・血液検査・尿検査の結果をまとめます。

③ 利用を開始する予定日

医学部長による実施許可を得た同日（2026年1月21日）より利用を開始します。

④ 利用する者の範囲

近畿大学医学部腎臓内科 岡田宜孝、村島美穂、真鍋昌平、古林法大、中谷嘉寿、有馬秀二

⑤ 試料・情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合には、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用開始日より2年間が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院腎臓内科 岡田 宜孝

電話：072-288-7222（内線：2044） FAX：072-288-6252

以上